

学習院大学とキャンパスクリエイトの産学連携協定により 実用化へ前進 —学習院大学・稲熊教授の研究成果、 中島産業がサブライセンスを取得—

学校法人学習院 学習院大学（所在地：東京都豊島区、大学長：遠藤久夫、以下「学習院大学」）と株式会社キャンパスクリエイト（所在地：東京都調布市、代表取締役社長：高橋めぐみ、以下「キャンパスクリエイト」）は、両者が2023年8月に締結した産学連携協定の取り組みの一環として、学習院大学 理学部化学科 稲熊宜之教授（以下「稲熊教授」）の研究成果を学校法人学習院（所在地：東京都豊島区、理事長学習院長：耀英一、以下「学習院」）が権利化した特許に関し、学習院よりキャンパスクリエイトに付与された独占的实施許諾権に基づいて、キャンパスクリエイトと中島産業株式会社（所在地：岐阜県土岐市、代表取締役社長：中島幹夫、以下「中島産業」）との間でサブライセンス契約が締結され、実用化に向けた研究開発が開始されたことをお知らせします。

本件は、学習院大学の研究成果に基づく学習院特許の「事業化を見据えた契約設計」の初事例であり、キャンパスクリエイトと大学学長室研究支援センターをはじめとする学習院及び学習院大学の関係部署とが、技術移転スキームの構築から契約条件の調整までを一貫して連携してきたものです。

背景

・学習院大学とキャンパスクリエイトは、研究成果の社会実装および知的財産の活用を推進することを目的に、2023年8月に産学連携協定を締結しました

（参考：<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/press/29011.html>）。

・本協定は、学習院大学の研究シーズと、電気通信大学発 TLO であり、現在は広域的に技術移転活動を展開するキャンパスクリエイトの技術移転ノウハウを組み合わせ、社会課題の解決に資する新たな価値創造を目指すものです。

・中島産業は、2017年度採択の戦略的基盤技術高度化支援事業「次世代の環境規制を見据えたコバルト・クロムフリー黒色顔料の開発」における黒セラミックの共同研究を皮切りに、稲熊教授とセラミック材料の研究開発に取り組んできました。

PRESS RELEASE

契約の概要

- ・対象技術：稲熊教授が開発した「リチウムイオン伝導体材料」
- ・契約形態：①学習院からキャンパスクリエイトへの独占的实施許諾を基礎とし、キャンパスクリエイトから中島産業へサブライセンスを付与、②稲熊教授から中島産業へ技術指導
- ・目的：当該材料の実用化に向けた研究開発および事業化の検討
- ・特記事項：キャンパスクリエイトとしては、今後の研究開発及び事業化検討の推進においても伴走支援を継続します。

産学連携協定の成果

- 1.研究成果の社会実装の加速：キャンパスクリエイトの技術移転ノウハウと企業ネットワークにより、学術成果の実用化プロセスが前進しました。
- 2.知的財産の戦略的運用：協定締結以降の支援により、特許実施許諾に関わる体制の強化が進み、大学内の知財マインドも向上しました。
- 3.産学連携活動の活性化：共同研究・受託研究の件数が増加傾向にあり、研究シーズの発信機会拡大に取り組んでいます。

今後の展開

- ・リチウムイオン伝導体材料の技術成熟度向上（試作・評価・用途検討）と事業化検討の推進
- ・大学内研究シーズの継続的な発掘と社会実装支援の拡大
- ・企業との共同研究・受託研究のマッチング強化

参考情報

学習院大学 プレスリリース（2023 年）

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/press/29011.html>

中小企業庁 Go-Tech ナビ プロジェクトの基本情報

<https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php/cooperation/project/detail/4401>

キャンパスクリエイトにおける大学・研究機関向け支援事業

<https://www.campuscreate.com/business/academia/>

本件に関する問い合わせ

株式会社キャンパスクリエイト 技術移転部

E-mail : information@campuscreate.com

PRESS RELEASE

報道に関する問い合わせ

学習院大学学長室広報センター

Tel : 03-5992-1008

E-mail : koho-off@gakushuin.ac.jp